



# にじのはし

学校だより

# 12月

発行日  
R6.12.17  
発行者  
新垣 典彦

豊かな心を持ち夢や目標に向かって自ら考え取り組む児童の育成を目指して

## 楽しく鍵盤を指で弾く

10月30日(水)に、1年生の教室から鍵盤ハーモニカの音色とともに大きな笑い声が聞こえてきました。のぞいてみると、外部講師の入里さんが子供達をリズムの世界に引き込んでいました。笑顔で問いかける姿には「音楽好き」があふれ出て、子供達のやる気スイッチはマックスです。



## 心強い味方です



教員不足が問題となる中、豊崎に住む上原さんが「私にできることがあれば…」と、週2回(火・木)午前中の時間帯に手伝いをしてきてます。最初の相談は6月頃だったでしょうか。当初は、呼ばれた学級に入って国・算の学習や1年生の学級での給食準備の補助などをして頂いてました。今では、家庭科やプリントの採点などにも範囲が広がり、学校にとって欠かせない存在となっています。本当に有難い。心より感謝しております。

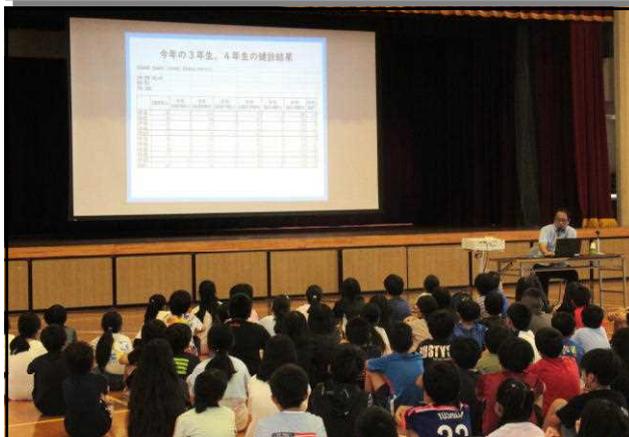
## じゃがいも植えたよ

11月7日(木)2年生は、じゃがいもの植え付けをしました。芽の出たじゃがいもを手に取りワクワクした顔と笑い声に包まれた作業でした。来年には、大きくて美味しそうなじゃがいもが出来るのを楽しみに、今、水やりもがんばってます。(あげ過ぎ注意なのだが…)結果は如何に!

ご協力頂いたJA、関係者の皆様に感謝申し上げます。



## 口の中を大切に



11月13日(水)は、学校歯科医の仲地先生を迎えての講話を高学年向けに実施しました。毎年スライドの内容も変え、優しい声で語る先生に教師の私達も学びが多く充実した時間でした。虫歯なしの子多いのは仲地先生のお陰でしょう。

## レインボーの授業



身を乗り出して意見交換

9月30日(月)には「みんな違って、みんないい」こうした相手のことを思いやれる世の中が実現出来たらいいなという気持ちを、授業づくりに取り入れている上原先生(5年)の道徳の授業を皆で参観しました。絵本「りつとにじのたね」を教材化し、子供達を物語引き込み、真っすぐでやさしい言葉で問う上原先生の姿に、参加した先生方は数多くの学びを得たことでしょう。そこには、**子供達の真剣で素直な学び合いの姿**があり、上原先生に感謝ですね。

## 外国語指導



6学年も頑張ってます。武藤先生・漢那先生が11月14日(木)に**市内の先生方をお招きしての公開授業を実施**しました。スタート時は多少の緊張もあったようですが、普段どおりシャキッとした姿勢で英会話を楽しんでました。漢那先生の息の合ったやり取りもばっちりでしたね。ご苦労様でした。

外国語での交流を通じた学習は、赤嶺教育長も力を入れているところであり、本校で**公開授業ができたことで先生方の授業力UPも期待**できます。今後は、**基地内外のアメリカンスクールとの交流も予定**されています。ワクワクしてきますね。

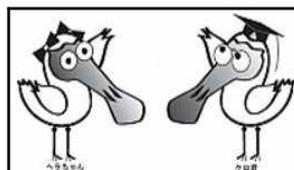
## 豊見城を知る

10月31日(木)には、3年生が「ウージ染め」と「漫湖水鳥湿地」の学習を行いました。



自分達の住んでいる**地域を知ることは、地域への愛着や誇りにも繋がります**。また、外部講師の 洲鎌さん・熊谷さん(ウージ染め講師)、池村さん(漫湖水鳥湿地講師)との対話を通して、**地域の方とも繋がります**。担任等、先生方が講師になることもよいが、**専門家として外部から講師をお招きする意義**を感じますね。子供達の**真剣な眼差し**に感心しつつ、初めて知ったことがありました。**クロツラヘラサギが豊見城市の鳥になった(2023年)** そうです。以前から「ヘラちゃん」「クロちゃん」は、いたような気がするのだが…。

市民へのアンケート結果から、**2位以下を引**



**き離し断トツでの決定**だったようですね。

## 今年を振り返って

今年も、保護者や地域の方々の協力を得ながら無事に年越しを迎えらそうです。この1年を振り返ると、校内では「自立」を鍵に、先生方と「育てたい資質・能力」を明らかにし「**目指す子供の姿**」として**イメージを共有**してきました。また、年度当初の台湾地震による津波警報による避難を通じて、**地域での人と人の繋がりが非常に大事**だと気付かされました。これからも**豊かな心を持ち自ら考え取り組む子供の育成**のためご協力宜しくお願いします。